

## 米国フロリダ州のエバーグレイズの復元事業の進捗に関する報告書の公開

2012年6月22日に、エバーグレイズの復元の計画が、米国環境保護庁(EPA)によって承認されたとの報告を致しましたが、これとは別の動きとして、National Research Council(全米研究協議会)による、復元事業の進捗のレビューの報告書が公開されました。

National Research Councilは、National Academies(全米アカデミー)を構成している組織の一つで、政府事業などのレビューをよく行っています。日本学術会議と同じような機能があると思われます。

エバーグレイズの復元事業に関しては、連邦議会からの委託を受けて、隔年に進捗状況のレビューを行ってきました。今回の報告書は4回目のもとなっています。

この報告書の概要は、以下の通りです。

- ・全体的には、僅かの進捗しか見られないが、部分的に進捗した部分もある。
- ・進捗した部分は湿地周辺の事業にみられ、その結果リンの濃度が安定的になった場所がある。
- ・エバーグレイズの中央部の事業は進捗がはかばかしくなく、その結果、エバーグレイズ独特の生態系(ridge and slough、tree islands)の劣化が進捗している。
- ・エバーグレイズの中央部の事業(水の流れの復元、水量と水質のコンフリクトの解消等)に集中すべきである。
- ・州と連邦の予算付けのアンバランスがある。連携を強化すべきである。
- ・また、報道では今後の予算付けが課題であるとも述べられています。

先に公開された新しい計画を含めて、流入水のリン濃度の改善は、期待できそうですが、生態系は、水量と流れの復元が必要と思われますので、改善のために長期間が必要と思われます。報道でも、十年から世紀オーダーの期間が必要と委員が述べていると書かれています。

### ■報道のサイトは以下参照

[http://enr.construction.com/yb/enr/article.aspx?story\\_id=174027401](http://enr.construction.com/yb/enr/article.aspx?story_id=174027401)

[http://enr.construction.com/yb/enr/article.aspx?story\\_id=174032859](http://enr.construction.com/yb/enr/article.aspx?story_id=174032859)

### ■報告書本文(無料でダウンロード可能:英語版)

## Progress Toward Restoring the Everglades: The Fourth Biennial Review, 2012

[http://www.nap.edu/catalog.php?record\\_id=13422](http://www.nap.edu/catalog.php?record_id=13422)

以上